

後方支援ネットワーク(抜粋)

- ・NPO法人NPO埼玉ネット
- ・NPO法人すぎとSOHOクラブ
- ・NPO法人国境なき楽団(つばさ号キャラバン)
- ・NPO法人フリーマーケット主催団体協議会
- ・NPO法人ドリームスカイ ユニオン(音響PA)
- ・日本トリム体操協会(健康増進)
- ・NPO法人グリーンフォーレストジャパン
- ・NPO法人埼玉就業支援システム(就業支援)
- ・一般財団法人日本太鼓協会(イベント)
- ・桐生災害支援ボランティアセンター
- ・「サハリン沖石油・天然ガス生産に備える市民協働による油汚染防除体制の構築」研究チーム
- ・立正大学地球環境科学部環境システム学科
- ・明星大学人文学部

協働型災害ボランティアセンター(川内村)

主体 特定非営利活動法人川内村NPO協働センター
特定非営利活動法人災害支援団体ネットワーク

国、地方公共団体との災害出動における包括的な協定の実現！



協働型災害訓練(図上訓練)



協働型災害訓練(実訓練)



かわうち放送局
災害放送局
インターネット放送局

ボランティアが活躍 できる仕組み

- ・宿泊施設を持ち長期的活動を担保する。
- ・長期的協働型災害訓練の実施

ケロケロアーティスト村

- ・音楽、美術等のアーティストの合宿所、製作、展示等を行ない、観光に寄与する。
- 協力福島大学、宮城教育大学

イングリッシュ・キャンプ

- 留学生ボランティアを活用し小中学生対象とする活動。
- 被災地の教育支援
- 協力:宮城復興支援センター

献身的な取り組み

を効果的に運用できるネットワークの形成。

ICSの導入

アメリカにおいて効果が証明された標準化システム

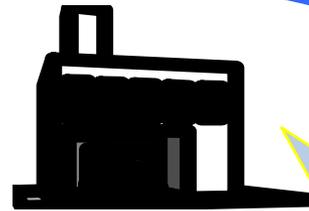
広域的地域間共助構築

杉戸町・富岡町・川内村共助

この間の活動抜粋

- ★市民航空災害支援センターによる緊急移送、情報収集
- ★災害救助犬の活用
- ★川内村復興支援
- ★首都圏への避難者支援
- ★ICT、GISの利活用

災害救助犬/ヘリコプター等による緊急出動



緊急・復興支援NPOネットワーク

- ・GANBARO ↑ MIYAGI/宮城復興支援センター(被災者支援)
- ・3.11NPO+(MMIX Lab)(アートインクルージョン)
- ・市民救助隊(CFR:在日米軍消防熊丸由布隊長)
- ・[NPO連携]福島復興支援センター
- ・全日本救助犬団体協議会(災害救助犬、セラピー犬)
- ・市民航空災害支援センター(自家用ヘリコプターの運用)
- ・市民キャビネット災害支援部会
- ・被災地NGO協働センター
- ・NPO法人キャンパー(石巻市支援、炊き出し)
- ・一般社団法人埼玉県労働者福祉協議会(避難者支援)
- ・NPO法人日本災害救援ボランティアネットワーク(NVNAD)
- ・川内村商工会

他の主体との連携・協働

- 川内村、行政区
- 行政(国、地方公共団体、消防自衛隊、社協等)
- 企業・商工団体
- 地縁組織(自治会、民生委員)
- 商店街
- 労働組合
- 生協
- 農協・漁協など

センター機能

- ・NPO支援センター
情報収集、ボランティア受け入れ、救援チーム出動、炊出し部隊出動、支援物資仕分け、広報、記録、後方支援
- ・コミュニティ活動支援ファンドの造成、資金助成
- ・人材育成・訓練(ICS、DIG、市民救助隊)リーダーとなりうるコーディネーターの育成。ボランティア一人ひとりが活躍できる場の創出。
- ・海外救援出動
- ・中間支援(被災者・避難者団体、支援団体)
- ・市民団体の防災ネットワーク形成
- ・起業支援(コミュニティカフェ、アンテナ・チャレンジショップ)
- ・農業再生、語り部育成による観光開発
- ・相談・交流会・カウンセリング、情報収集、心のケア等の生活支援